

地球環境保全功労者表彰を受賞

6月29日、都内で平成24年度環境保全功労者等環境大臣表彰式が開催され、地球環境保全功労者として木村勉さんが表彰されました。

木村さんは県が実施した講座「エコ・カレッジ」を受講し、培った知識・経験等を生かして、常陸大宮市環境基本計画の策定に参画しました。また、常陸大宮市環境市民会議の副会長や自身設立の環境団体代表として、市と協働でごみ減量、環境美化など幅広い活動を主導しています。今回、これらの功績で受賞しました。

全国で18名、27団体が地域環境保全功労者表彰を受賞しています。



2年ぶり市民プール開放

7月1日、大宮運動公園内の市民プールの開放が始まりました。

昨年度は、震災被害のため開放を中止しましたが、復旧工事を行い、今年から使用できるようになりました。

開放初日は水温が低かったものの、たくさんの方が来場しました。昨年は静けさに包まれた市民プールでしたが、子どもたちの笑顔とにぎやかな声であふれ、活気を取り戻していました。

市民プールの開放は9月10日までです。



クリーン作戦実施

7月8日に常陸大宮市一斉クリーン作戦を実施しました。

清潔でゴミのないまちづくりを目指して、各地区の環境保全推進委員長を中心に地域住民や市内中学校、

県立小瀬高等学校、常陸大宮ライオンズクラブ、常陸大宮市建設業協会、

常陸大宮市内郵便局等、約1100人が一斉に国道・県道・市道及び

河川の清掃活動を行いました。

参加者は、空き缶やペットボトル、たばこの吸い殻、紙くずなどのごみの回収と、河川敷等の草刈りを実施しました。

回収したごみは、可燃ごみ4390kg、不燃ごみ1750kg、その他

粗大ごみを回収しました。

ご協力ありがとうございました。



常陸大宮市で全国高等学校野球選手権大会開催

第94回全国高等学校野球選手権大会の茨城大会の会場の一つとして、大宮運動公園の市民球場が使用されました。

7月8日、第一試合の前に始球式が行われ、三次市長が投手役を務めました。

8日・9日・10日・15日・16日の5日間、一日2試合が行われ、市内にある常陸大宮高等学校や小瀬高等学校が慣れ親しんだ常陸大宮の地で熱戦を繰り広げました。



▲始球式の様子



▲2回戦に進んだ小瀬高等学校の攻撃。スタンドは同校の大応援団